

基礎から学ぶ!

# 飼い主指導に活かすための 犬のリハビリテーションテクニック

整形疾患の術後の運動機能回復や、高齢犬の機能改善などを目的とした犬のリハビリテーションを取り入れる動物病院が増えています。リハビリテーションは継続することが重要であるため、適切な飼い主指導、飼い主と犬のモチベーションの維持が重要です。

本セミナーでは、犬のリハビリテーションの基礎知識と、飼い主が自宅でも行うことができる「徒手療法」「運動療法」の具体的な手技と実施方法について紹介し、継続してもらうための飼い主指導の方法も合わせて解説します。

獣医師の指示のもと実施されるリハビリテーションをより効果的なものとするためのノウハウをお持ち帰りください。

対象

愛玩動物看護師  
動物ケアスタッフ  
獣医師

## こんな方におすすめ

- ・リハビリテーションの手技について基礎から学びたい
- ・リハビリテーションを始めるうえで何を準備したらいいかわからない
- ・リハビリテーションの飼い主指導をレベルアップしたい

## セミナーのポイント

- ・WEB会議システム「Zoom」使用
- ・PCまたはスマートフォンさえあれば、どこでも受講可能 ※Wi-Fi環境推奨
- ・ハンドアウト、マニュアルは事前ダウンロードでスムーズに受講可能
- ・講師に直接質問したり、双方向コミュニケーションが可能

## ご用意いただくもの

お1人様1端末（カメラ付きPC、スマートフォン、タブレット）

## 募集要項

日時 **2024年6月17日（月）**  
**13:45 - 15:45（受付開始13:15）**

対象 **愛玩動物看護師、動物ケアスタッフ  
獣医師**

定員 **50名**

受講料 **4,000円（税込）**

## 製品購入 特典

『PE マッスルブースター』、『Vets Reco 運動器サポート』  
各1個をご購入（合計5,493円（税込））で  
1名様参加無料!



## プログラム

1. 犬のリハビリテーションとは？その種類と期待できる効果
2. 動物病院でリハビリテーションを行うための準備
3. 自宅でも実践できるリハビリテーションの具体的な実施法
4. 続けてもらうための飼い主指導法
5. 質疑応答

## 講師紹介

宮田 拓馬 Takuma Miyata

日本獣医生命科学大学 獣医保健看護学臨床部門 講師  
同大学附属動物医療センター整形外科（リハビリテーション）担当  
獣医師、博士（獣医学）

日本獣医生命科学大学外科学教室にて学位取得後、神奈川県動物病院で勤務。  
また都内の動物看護師養成専門学校や帝京科学大学にて動物看護教育に従事、2020年コロナと共に母校へ異動、臨床系科目の講義実習を担当。  
主な研究テーマである犬猫に対するリハビリテーションに対する看護的ケアについて所属学生と共に活動を行っている。



## お申込方法

QRコードよりお申込みください。

お申込みには会員登録が必要です。  
決済方法はクレジットカードのみとなります。

